大垣薬剤師会会員へ　　COPD発掘作戦計画

「日本再興戦略」において、かかりつけ薬剤師・薬局は地域に密着した健康情報の拠点とし健康に関する相談・情報提供を行う「健康サポート機能」を持った薬局・薬剤師を目指し、またかかりつけ医を始めとした多職種･他機関と連携して地域包括ケアの一翼を担う存在と述べられています。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の約8割の方は喫煙が原因とされていますが、まだCOPDと気づかずにタバコを吸っている方は少なくありません。そこで皆さんの薬局に来られ、喫煙されている方または「咳・痰・息切れ」のある方（肺疾患で受診していない）の健康管理のため、受診勧奨をして頂くことが大切かと思います。

大垣薬剤師会では平成17年から医師から薬剤師へ「禁煙指導依頼書」を薬剤師から医師へ「診断依頼書」を取り交わし行ってきましたが、改めて医師との更なる連携対応としてCOPD発掘作戦を行いますのでご協力の程宜しくお願い致します。

|  |
| --- |
| **「COPD発掘作戦」の流れ**  **【対象】**  来局された患者又は顧客に対して、「咳・痰・息切れ」を訴える方  但し呼吸器疾患（COPD、喘息）で受診されていないこと |
| **同意書**  **問診用紙の「COPD集団スクリーニング質問票」**に記入  （息切れの頻度、咳時の痰の回数、タバコの本数など）  「同意」を得て「問診用紙」に記入して頂く |
|  |
|  |
| **【受診勧奨】** |
| 内科・呼吸器系の医療機関又はかかりつけ医療機関に　受診して頂く  **原本薬剤師会保管** |

医師へ持参物

**「ご担当医師の先生へ」・「同意書コピー」・「問診用紙原本」**

3枚をホチキス止めすると良い

薬局保管

**「同意書原本」・「問診用紙コピー」**

**医師より禁煙指導があれば対応する**